

---

# 聖靈学園

秀介。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

聖靈学園

### 【ZPDF】

Z9684P

### 【作者名】

秀介。

### 【あらすじ】

水野瑠璃はある日、いつも通り“仕事”をしていた。そこへ、瑠璃の可愛がっている従妹の瑠花が虐められたという報せが。瑠花を虐め花澤に復讐を誓う瑠璃だったが……？

## 1（前書き）

男女の恋愛の話ですが、人によつては同性愛的な表現（レズビアン、ホモセクシャル）として読める部分があります。ご注意下さい。

此処は、とある私立高校。優秀な卒業生を多数出す名門校である。

「…ねえ、貴女目障りなのよ。死んでくれない？」

「…あ…」

しかしそんな名門校にも、闇は存在する。教師の知らないところで、虐めが多発していた。

「今日はどうしようかな？本当に死んでもらう？理由は…そう、周りのフレッシャーが重すぎてそれに耐えきれずに自殺ってどー？」

クスクスと笑う、女生徒たち。その真ん中には、座り込む、同じく女生徒。彼女の名前は橘理沙。タチバナリサ

2-B

その教室の中で起こる、残酷で醜く下らない出来事。その様子を廊下からひつそりと見てている、これまた同じく女生徒がいた。彼女は黒髪に丸眼鏡を掛けた、黒い瞳の、極一般的な日本人。

「ねえ、何か言つたらどうなの？」

一人の女生徒が、橘を突き飛ばした。

「もういいわ」

4人ほどいる女生徒の中で一人リーダー的な存在の女生徒

藤が、一歩前に出た。

「この遊びにはもう飽きたし、死んでもらいましょーか」完全に怯えている橘に、じり、と一步、近付いた。

ガタン！

途端、廊下から凄まじい物音がした。

「誰かいるの！？」

伊藤は、発作的に叫んだ。

「…あの…わ、たし…」

怯えた様子で、足元がふらついている女生徒。

「あら、貴女…確かに転入生の…水野さん、だつたかしら？」

ミズノ

「はい、そうです。」

水野と呼ばれた少女は、ドアのところで座り込んでしまった。

「ねえ、今見たこと  
見たかった」とほじでくれる(=世話)  
「これあ

そう言つて、鞆から何かを取り出す女生徒の高橋である。高橋が鞆から取り出したもの。それは、札束だつた。札束を目の前に突き出された水野は、今まで怯えていたのがまるで嘘のように途端に表情を変えた。

!

突如笑い出した、水野。その笑いは、今まで怯えていた様子が欠片も見えず、その笑いは強気な少女のそれだった。その突然の変化に、逆に高橋たちが怯んだ。しかしそれを隠すように大きな声を張り上げる伊藤。

「何がおかしいのよー！」

伊藤のその声を聞いて今まで腹を抱えて笑っていた水野は笑うのを止めた。

「ははっ、じめんじめん。いきなり札束出されたから君たち頭おかしいんじゃないかと思つてさあ、つい笑つちゃつたよ。悪いね」

そう言う水野の様子は、まるで人が変わつたようだつた。

”だからさ

「なつ、何なのよ貴女は一体……！」

一 僕？僕は水野瑠璃。聖靈学園高等部1年水野瑠璃。二つ名は……

!

一貴女があの『聖水の瑠璃』だつて誰うの?』

「有名人の名前を騙るのに誰にたってできるじゃん」

「それもそーだねえ。ま、それについてはまた明日」瑠璃はそう言つて、懐から銃を取り出した。

「じゃ、バイバイ」

BARRN!

瑠璃の姿は教室から消えて廊下の何処にも姿はなかつた。教室に残されたのは、水浸しの伊藤たちと、教室の隅で怯えるように震える橋の姿。

そして、誰もいなくなつた真夜中の校舎中に、笑いがこだましたとか。その真偽を知るものは誰もいない。いたとすれば、笑っていた本人だけだろう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9684p/>

---

聖靈学園

2011年1月9日00時09分発行